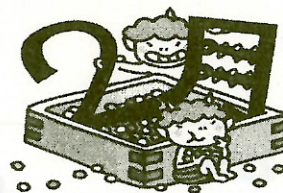


ほけんだより 27

28年2月2日

早川小保健室



昨日のお便りでもお知らせしましたが、早川小では、今週にはいってインフルエンザや発熱等の欠席者が増えてきました。昨日は、インフルエンザ・発熱・かぜを理由とした欠席者は25名、2日(火)は16人(3年生学級閉鎖のため減)が欠席しています。

学校では、うがい、手洗い、換気などかぜの予防について指導をしておりますが、人にうつさないまた、うつらないように注意していきましょう。小田原市内でも流行の兆しがあり、インフルエンザA型、B型両方とも流行しています。本校では、今のところB型が主流ですが、「一度インフルエンザにかかったからもう大丈夫!」と安心するのは禁物です。A型、B型両方かかる事もあります。また、流行性耳下腺炎や水痘などの感染症も出ていますので、注意してください。

保健室より

※人にうつさない、またうつらないように、注意しましょう!!

☆朝の健康観察を十分にして、少しでも体調がおかしい時は、必ず熱を測る。

☆体調がよくない時には、無理して登校しない。

☆人混みへの外出はできるだけをさける。

☆うがい、石けんを使っての手洗いを行う。

☆睡眠時間を多くとり、栄養のある食事をきちんととる。

☆咳エチケットを守る。咳が出るときは必ずマスクをつける。予防のためカバンの中にマスクを2~3枚入れておく。

※ ☆インフルエンザの出席停止期間中は、熱が下がっても出歩かない。

☆インフルエンザは一度熱が下がっても、また上がることもあるの
熱が一度下がったといって安心せず様子を見る。熱が37度
台でもインフルエンザという児童もいます。



◇勤務先の変更等で保護者の方に連絡が取れないことがあります。変更後の連絡先を連絡帳で担任にお知らせください。

◇インフルエンザの診断を受けたら、学級閉鎖中でも必ず学校に連絡をしてください。「出席停止」の扱いになります。健康手帳の最終ページに医師の証明をいただき、登校時に担任に提出してください。

◇早川小学校のホームページにインフルエンザ流行状況を載せていますので、ご覧ください。

